

令和2年度 学校評価集計結果

山形市立商業高等学校

- 1 評価者 (1) 本校教職員 (教育職常勤以上) (2) 保護者
 2 評価段階 5 全くそう思う 4 そう思う 3 どちらともいえない
 2 そう思わない 1 全くそう思わない
 3 評価結果
 (1) 本校教職員 (教育職常勤以上 管理職を除く) 51名回答 [94%]

<学校運営に関する評価>

項目	No.	評価規準	評価段階分布					平均 ()は元年度
			5	4	3	2	1	
教育目標	1	教育目標は、校長の教育方針や教育理念を踏まえたものになっている。	2	29	11	5	2	3.5 (3.9)
	2	教育目標は、生徒や学校の実態を踏まえたものになっている。	2	33	12	2	1	3.7 (3.9)
経営方針	3	経営方針は、教育目標に基づいて設定されている。	2	31	12	3	1	3.6 (3.9)
	4	経営方針に基づき、教職員の協力による円滑な学校運営がなされている。	1	17	18	10	4	3.0 (3.6)
重点目標	5	重点目標は、経営方針に基づき、前年度の教育活動の成果と課題を踏まえて設定されている。	1	30	15	4	0	3.6 (3.6)
	6	重点目標は、学校の実態に即した具体的なものになっている。	0	29	15	6	0	3.5 (3.9)
組織運営	7	校務分掌組織は学校の課題や実態を踏まえて編成され、有機的に機能している。	1	22	14	12	1	3.2 (3.3)
	8	個々の生徒や担任の抱える問題を取り上げ、学校全体で取り組んでいる。	1	21	20	6	2	3.3 (3.6)

項目	No.	評価規準	評価段階分布					平均 ()は元年度
			5	4	3	2	1	
組織運営	9	各種委員会は、学校の課題や実態を踏まえて設置されている。	1	24	16	6	0	3.4 (3.7)
	10	職員会議は、情報交換・共通理解・課題検討の場として有効に機能している。	0	20	15	10	3	3.1 (3.6)
管理職の 指導体制	11	学校運営は、校長のリーダーシップの下で円滑に行われている。	0	9	17	15	9	2.5 (3.3)
	12	管理職は、教職員が職務に責任をもち、意欲的に仕事ができる環境を整えることに努力している。	1	12	16	13	8	2.7 (3.3)
施設設備	13	施設・設備の適切な整備及び保全を図っている。	2	23	17	6	2	3.3 (3.4)
	14	施設・設備の使用後の整理や管理を適切に行っている。	1	29	10	8	2	3.4 (3.5)
研究 ・研修	15	校内研修は、教育目標を実現するため、学校の実態や課題を踏まえた意義あるものになっている。	1	17	28	3	0	3.3 (3.3)
家庭との 連携	16	学校と家庭の連携を緊密なものとし、生徒一人ひとりの理解に努めている。	4	37	8	1	0	3.9 (3.9)
	17	P T A活動を充実したものとするため、努力や工夫をしている。	2	21	26	1	0	3.5 (3.6)
教職員の 姿勢	18	生徒の実態を把握し、個に応じた教科指導や生徒指導を心がけ、指導方法に創意工夫をこらしている。	2	37	9	2	0	3.8 (4.0)
	19	生徒の進路希望を実現するため、誠意をもって取り組んでいる。	16	27	6	1	0	4.2 (4.3)

項目	No.	評価規準	評価段階分布					平均 ()は元年度
			5	4	3	2	1	
危機管理	20	災害や事故防止のための管理体制が整っており、組織的に機能している。	1	25	20	3	1	3.4 (3.6)
	21	非行やいじめなどの問題行動を予防するため、普段から生徒の状況を把握している。	3	36	9	2	0	3.8 (3.6)
	22	教育相談に対する共通理解があり、生徒の心のケアに意欲的に取り組んでいる。	6	35	8	1	0	3.9 (3.9)
	23	生徒の問題行動及び心の健康に関して、家庭と連携を図り、協力して改善策を講じている。	8	35	6	1	0	4.0 (3.9)

<教育活動に関する評価>

項目	No.	評価規準	評価段階分布					平均 ()は元年度
			5	4	3	2	1	
教育課程	24	教育課程は、生徒や学校の現状を踏まえ、特色ある学校づくりを目指した編成になっている。	3	27	14	2	2	3.6 (3.9)
学習指導	25	生徒の実態を踏まえ、教科内で十分話し合い共通理解を図った上で、教科の目標を作成している。	7	32	8	1	0	3.9 (4.0)
	26	生徒の学力や興味・関心などの実態を踏まえ、教材の配置及び研究に努めている。	8	31	9	0	0	4.0 (4.0)
	27	基礎的・基本的な内容が身に付くよう、指導内容の重点化や教材の精選・工夫に努めている。	7	36	4	1	0	4.0 (4.2)
	28	生徒一人ひとりの学力を高めるため、個に応じた指導を実践している。	5	31	10	2	0	3.8 (3.8)
	29	教科指導の効果を高めるため、コンピュータ・視聴覚教材・教具等の教育機器の活用に努めている。	13	28	5	2	0	4.1 (4.1)

項目	No.	評価規準	評価段階分布					平均 ()は元年度
			5	4	3	2	1	
学習指導	30	生徒が意欲的に取り組む授業を展開するため、生徒が主体的に参加できるよう、指導方法を工夫している。	5	32	8	3	0	3.8 (3.9)
	31	家庭学習に取り組ませるため、課題や予習に関して適切に指示している。	3	33	9	3	0	3.8 (3.7)
	32	学習指導をとおして、生徒との信頼関係が深まる授業を行っている。	3	37	6	2	0	3.9 (3.9)
	33	指導内容や指導方法について、教科会等で検討し、その内容を次年度に生かしている。	6	34	6	2	0	3.9 (3.8)
	34	評価の方法や手順について教科内で話し合い、共通理解を図ったうえでやっている。	5	38	4	1	0	4.0 (3.9)
生徒指導	35	生徒指導の具体的な方法について共通理解を図り、指導に不統一が生じないようにしている。	3	36	6	3	0	3.8 (3.7)
	36	家庭との連携を図り、生徒の基本的生活習慣の確立に努めている。	4	34	9	1	0	3.9 (3.8)
進路指導	37	進路指導の具体的な方法について共通理解を図り、一貫した指導を行っている。	10	33	2	2	1	4.0 (4.1)
	38	生徒一人ひとりの能力・適性を生かし、自己実現が図れるように指導を行っている。	9	35	3	1	0	4.1 (4.1)
特別活動等	39	学校行事は、生徒がその意義を理解し自主的に参加できるよう、全校的な協力体制のもとで円滑に運営されている。	3	25	17	1	0	3.7 (4.0)
	40	部活動は、教師と生徒及び生徒相互の信頼関係に基づき、活発に行われている。	8	34	5	1	0	4.0 (4.0)

項目	No.	評価規準	評価段階分布					平均 ()は元年度
			5	4	3	2	1	
特別支援教育	41	支援を要する生徒を把握し、適切な指導及び必要な支援を行うための体制が確立している。	5	32	10	0	0	3.9 (3.8)
安全教育	42	交通マナーに関する指導や怪我防止・不審者への対処法等、安全教育を適切に行っている。	1	33	11	1	1	3.7 (3.6)
国際理解教育	43	関係機関等との連携を図り、国際理解教育を推進している。	2	27	17	1	0	3.6 (3.6)

<評価の高かった項目>

4. 2

19 生徒の進路希望を実現するため、誠意をもって取り組んでいる。

4. 1

29 教科指導の効果を高めるため、コンピュータ・視聴覚教材・教具等の教育機器の活用に努めている。

38 生徒一人ひとりの能力・適性を生かし、自己実現が図れるように指導を行っている。

4. 0

23 生徒の問題行動及び心の健康に関して、家庭と連携を図り、協力して改善策を講じている。

26 生徒の学力や興味・関心などの実態を踏まえ、教材の配置及び研究に努めている。

27 基礎的・基本的な内容が身に付くよう、指導内容の重点化や教材の精選・工夫に努めている。教育目標は、校長の教育方針や教育理念を踏まえたものになっている。

34 評価の方法や手順について教科内で話し合い、共通理解を図ったうえでやっている。

37 進路指導の具体的な方法について共通理解を図り、一貫した指導を行っている。

40 部活動は、教師と生徒及び生徒相互の信頼関係に基づき、活発に行われている。

<評価の低かった項目>

2. 5

11 学校運営は、校長のリーダーシップの下で円滑に行われている。

2. 7

12 管理職は、教職員が職務に責任をもち、意欲的に仕事ができる環境を整えることに努力している。

(2) 保護者 758名回答 [90.5%]

項目	No.	評価規準	評価段階分布					平均 ()は元年度
			5	4	3	2	1	
学校運営	1	学校は、生徒一人ひとりを伸ばす教育活動を実践している。	92	381	240	32	13	3.7 (3.7)
	2	生徒の実態を踏まえ、校風や伝統を生かした学校づくりが推進されている。	110	410	198	33	8	3.8 (3.9)
施設・設備	3	学校は、生徒の学習活動や部活動を保証する施設や設備を持ち、適切な整備及び保全を図っている。	87	321	234	94	24	3.5 (3.4)
家庭との連携	4	学校は、生徒一人ひとりを理解するため、学校と家庭との連携を図っている。	83	278	281	93	24	3.4 (3.3)
	5	学校は、保護者への連絡や情報提供を適切に行っている。	138	403	170	42	12	3.8 (3.6)
	6	学校には保護者から気軽に相談できる雰囲気があり、電話や来校の際、丁寧に対応している。	119	317	270	43	16	3.6 (3.6)
学習指導	7	学校は、生徒に分かりやすい教科指導を行っている。	84	356	277	39	10	3.6 (3.6)
	8	学校は、課題や予習に関する指示を適切に行い、生徒は家庭での学習に取り組んでいる。	93	384	210	65	11	3.6 (3.6)
生徒指導	9	学校は、生徒・保護者との相談を適切に行い、問題行動の予防に努めている。	106	344	272	34	10	3.7 (3.6)
進路指導	10	学校は、生徒の適性・希望に応じた進路指導を行っている。	131	381	215	31	8	3.8 (3.8)
特別活動等	11	生徒は、学校行事・部活動・生徒会活動等に積極的に参加している。	224	408	98	26	9	4.1 (4.2)

<評価の高かった項目>

4. 1

11 生徒は、学校行事・部活動・生徒会活動等に積極的に参加している。

3. 8

2 生徒の実態を踏まえ、校風や伝統を生かした学校づくりが推進されている。

5 学校は、保護者への連絡や情報提供を適切に行っている。

10 学校は、生徒の適性・希望に応じた進路指導を行っている。

3. 7

1 学校は、生徒一人ひとりを伸ばす教育活動を実践している。

9 学校は、生徒・保護者との相談を適切に行い、問題行動の予防に努めている。

<評価の低かった項目>

3. 4

4 学校は、生徒一人ひとりを理解するため、学校と家庭との連携を図っている。

3. 5

3 学校は、生徒の学習活動や部活動を保証する施設や設備を持ち、適切な整備及び保全を図っている。